

I ビジネスQ&A

Business Q & A

Q：「ディーラー向け営業支援システム」とはどんなものですか？

A： 新車販売を取り巻く環境は少子高齢化によるドライバー人口の減少、自動車の耐久性向上による保有期間の長期化等により厳しい状況が続いております。その状況を打開するには保有期間を短縮して新車販売の回転数を上げる事が重要です。

残価設定型クレジットは、クレジット満了時にお客様がクルマを返却するか買取るか、再度クレジットをするか選択します。そのためディーラーにとっては新車販売のチャンスが増えるのです。

当社のシステムは残価設定型クレジットを推進する営業支援ツールです。



ログイン状態から提案書完成まで4クリック。
わずかな時間さえあれば、すぐに提案書を作成できます。

I 株主メモ

Stockholder Memo

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 (中間配当を実施する場合)
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱所 〒168-0063
 (お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 同 取 次 窓 口 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
 公 告 方 法 電子公告により当社ホームページ (http://www.slco.jp/) に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

I 企業データ

Corporate Data

商 号 システム・ロケーション株式会社
 英 文 社 名 System Location Co.,Ltd.
 本 店 〒153-0043 東京都目黒区東山二丁目6番3号
 TEL 03(6452)2864 FAX 03(5725)8775
 URL http://www.slco.jp/
 創 業 1992年7月1日
 上 場 取 引 所 東京証券取引所 JASDAQ(証券コード2480)
 資 本 金 191,445,000円
 発行済株式総数 3,570,000株
 株 主 数 615名
 事 業 内 容 自動車ファイナンス事業者向け業務支援
 従 業 員 数 37名

役 員

【取締役】	【監査役】
代表取締役社長 千村 岳彦	常勤監査役(社外) 小島 寔
常務取締役 前田 格	監 査 役(社外) 鈴木 清雄
取 締 役 内村 裕一	監 査 役(社外) 山中 雅雄
取 締 役 井坂 俊達	
取 締 役 林 雅大	
取 締 役(社外) 永野 竜樹	

株主通信 第48期 報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで



株主の皆様へ

Top Message

株主の皆様には、平素より格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループの第48期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の事業概況と決算をご報告いたします。

再販業務支援においては、当社グループのオークション出品車両が新興国等にて選好されるものを主力としているため為替市場や新興国経済の変調の影響を受け、更には大手オートリース会社の再編の動き等により、第2四半期以降、前年対比で大きく減少しました。システム業務支援では、システム継続利用が期待される新規顧客の拡販に注力し、売上並びに売上総利益の拡大を実現しましたが、期初計画のシステム利用社数には達せず、再販業務支援の不調を補うまでには至りませんでした。

この結果、再販業務支援売上は349百万円（前年同期比25.0%の減収）、システム業務支援売上は682百万円（前年同期比7.6%の増収）となり、これらを合わせた当期の連結売上高は1,032百万円となり前年同期比6.2%の減収となりました。

原価面では、再販業務支援において固定費部分が多いこと等により、売上総利益としては685百万円（前年同期比3.6%の減益）となりました。販売費及び一般管理費では、営業拡大に伴う人件費及び営業諸経費の増加等により443百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

以上の状況から営業利益で242百万円（前年同期比15.7%の減益）、経常利益では281百万円（前年同期比13.7%の減益）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は181百万円で前年同期比10.9%の減益となりました。

第49期は、再販業務支援での取引環境見通しの不透明な状況が継続する中で、システム業務支援において自動車流通事業者向け営業支援ASP型システムによる顧客層の拡大や、自動車ファイナンス事業者業務支援システムの拡販等を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 千村岳彦

連結財務諸表（要旨）

Financial Statements

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2015年3月期	2016年3月期	増 減
流動資産	1,694	1,252	△441
固定資産	924	1,059	135
流動負債	720	294	△425
固定負債	243	249	6
純資産	1,654	1,767	113
総資産	2,618	2,312	△306

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2015年3月期	構成比	2016年3月期	構成比
売上高	1,100	100.0%	1,032	100.0%
再販業務支援	466	42.4%	349	33.9%
システム業務支援	634	57.6%	682	66.1%
売上総利益	711	64.7%	685	66.4%
営業利益	287	26.2%	242	23.5%
経常利益	325	29.6%	281	27.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	203	18.5%	181	17.6%

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

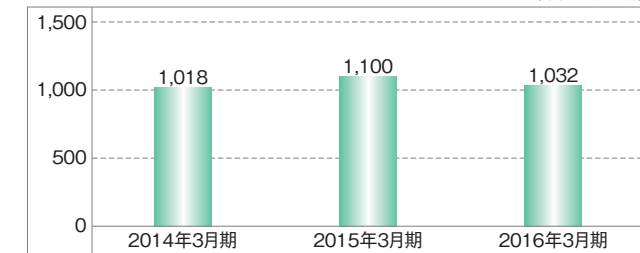
	2015年3月期	2016年3月期	増 減
現金及び現金同等物の期首残高	1,098	1,537	438
営業活動キャッシュ・フロー	466	△179	△646
投資活動キャッシュ・フロー	14	△179	△194
財務活動キャッシュ・フロー	△45	△59	△14
現金及び現金同等物の期末残高	1,537	1,116	△420

財務ハイライト（連結）

Financial Highlights

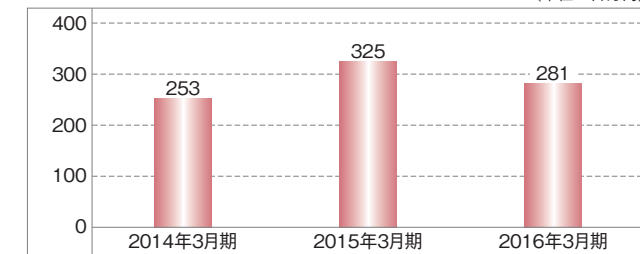
売上高

（単位：百万円）



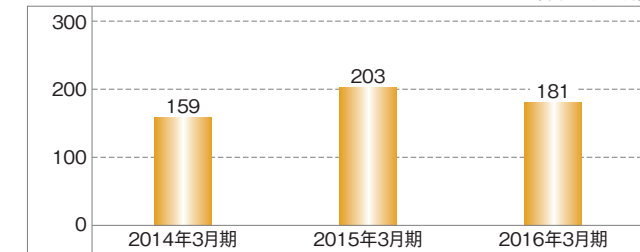
経常利益

（単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



総資産／純資産

（単位：百万円）

